

2025年7月1日

東京都千代田区大手町一丁目2番1号
出光興産株式会社
代表取締役社長 酒井 則明

吸収合併に関する事後開示書面

当社は、2025年4月22日付で、RSエナジー株式会社（以下「RSエナジー」といいます。）との間で、吸収合併契約を締結し、当社を吸収合併存続会社、RSエナジーを吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本合併」といいます。）を行いました。本合併に関する事後開示事項（会社法第801条第1項及び会社法施行規則第200条に定める事項）は、以下のとおりです。

1. 本合併が効力を生じた日

2025年7月1日

2. 吸収合併消滅会社における手続の経過

（1）会社法第784条の2（吸収合併をやめることの請求）の規定による請求に係る手続の経過

RSエナジーは、当社の完全子会社であったため、会社法第784条の2の規定による請求はありませんでした。

（2）会社法第785条（反対株主の株式買取請求）の規定による手続の経過

本合併は、RSエナジーにおいて会社法第784条第1項の規定が適用されるため、会社法第785条の規定による請求権は認められておらず、該当事項はありません。

（3）会社法第787条（新株予約権買取請求）の規定による手続の経過

RSエナジーは、新株予約権を発行していなかったことから、会社法第787条の規定による手続を実施しておりません。

（4）会社法第789条（債権者の異議）の規定による手続の経過

RSエナジーは、会社法第789条第2項の規定により、2025年5月12日付で、債権者に対して官報及び電子公告による公告を行いました。法定の期間内に異議を述べた債権者はありませんでした。

3. 吸収合併存続会社における手続の経過

(1) 会社法第796条の2（吸収合併をやめることの請求）の規定による請求に係る手続の経過

本合併は、当社において会社法第796条第2項の規定が適用されるため、会社法第796条の2の規定による請求権は認められておらず、該当事項はありません。

(2) 会社法第797条（反対株主の株式買取請求）の規定による手続の経過

本合併は、当社において会社法第796条第2項の規定が適用されるため、会社法第797条の規定による請求権は認められておらず、該当事項はありません。

(3) 会社法第799条（債権者の異議）の規定による手続の経過

当社は、会社法第799条第2項及び第3項の規定により、2025年5月12日付で、債権者に対して官報及び電子公告による公告を行いました。法定の期間内に異議を述べた債権者はありませんでした。

4. 吸収合併により吸収合併存続会社が吸収合併消滅会社から承継した重要な権利義務に関する事項

当社は、本合併が効力を生じた日に、RSエナジーから、その資産・負債その他権利義務の一切を承継しました。

5. 会社法第782条第1項の規定により吸収合併消滅会社が備え置いた書面に記載された事項（吸収合併契約の内容を除く）

別紙のとおりです。

6. 会社法第921条の変更の登記をした日

2025年7月1日

7. その他吸収合併に関する重要な事項

該当事項はありません。

以上

2025年5月12日

東京都千代田区大手町一丁目2番1号

出光興産株式会社

代表取締役社長 酒井 則明

吸収合併に関する事前開示書面

当社は、2025年4月22日、RSエナジー株式会社（以下「RSエナジー」といいます。）との間で、吸収合併契約（以下「本合併契約」といいます。）を締結し、当社を吸収合併存続会社、RSエナジーを吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本合併」といいます。）を行うことといたしました。本合併に関する事前開示事項（会社法第794条第1項及び会社法施行規則第191条に定める事項）は、以下のとおりです。

1. 吸収合併契約の内容

本合併契約の内容は、別紙1（吸収合併契約書の写し）のとおりです。

2. 合併対価の相当性に関する事項

当社は、本合併に際して、RSエナジーの株主に対して、その株式に代わる金銭等の交付をせず、また、本合併により当社の資本金及び準備金の額は増加しませんが、当社はRSエナジーの発行済株式の全部を有していることから、いずれについても相当であると判断しております。

3. 新株予約権の定め相当性に関する事項

該当事項はありません。

4. 吸収合併消滅会社についての事項

（1）吸収合併消滅会社の最終事業年度に係る計算書類等の内容

RSエナジーの最終事業年度に係る計算書類等の内容は、別紙2（計算書類）、別紙3（事業報告）及び別紙4（監査報告）に記載のとおりです。

（2）吸収合併消滅会社において最終事業年度の末日後に生じた会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容

該当事項はありません。

5. 吸収合併存続会社についての事項（吸収合併存続会社において最終事業年度の
末日後に生じた会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容）

該当事項はありません。

6. 債務の履行の見込みに関する事項

2024年3月31日時点の当社及びR S エナジーの貸借対照表における資
産の額、負債の額及び純資産の額は、次のとおりです。

	出光興産（連結）	R S エナジー（単体）
資産の部	5,012,295 百万円	2,555 百万円
負債の部	3,199,763 百万円	0 百万円
純資産の部	1,812,531 百万円	2,555 百万円

いずれの会社についても、本合併の効力発生日までに資産の部及び負債の部に
重大な変動が生じる事態は現在のところ予測されておらず、本合併後における当
社の資産の額は負債の額を十分に上回る見込みです。

これに加え、当社の収益状況、キャッシュフローの状況等に鑑みて、当社の負
担する債務については、本合併の効力発生日以降も履行の見込みがあると判断し
ております。

以上

合 併 契 約 書

出光興産株式会社（以下「甲」という。）とＲＳエナジー株式会社（以下「乙」という。）とは、次のとおり、合併契約（以下「本契約」という。）を締結する。

（合併の方法）

第１条 甲と乙は、甲を吸収合併存続会社、乙を吸収合併消滅会社として合併（以下「本合併」という。）する。

２． 本合併に係る吸収合併存続会社及び吸収合併消滅会社の商号及び本店は、以下のとおりである。

（１）吸収合併存続会社

商号 出光興産株式会社

本店 東京都千代田区大手町一丁目２番１号

（２）吸収合併消滅会社

商号 ＲＳエナジー株式会社

本店 東京都千代田区大手町一丁目２番１号

（合併対価の不交付）

第２条 甲は、本合併に際して、乙の株主に対して、その有する株式に代わる金銭等を交付しない。

（増加すべき資本金及び準備金の額等）

第３条 甲が合併により増加すべき資本金等の取扱いは、次のとおりとする。

ただし、効力発生日前日における乙の資産及び負債の状態により、甲及び乙が、協議の上、これを変更することができる。

（１）増加する資本金の額 金０円

（２）増加する資本準備金の額 金０円

(3) 増加するその他資本剰余金の額 会社計算規則に従い甲が定める。

(効力発生日)

第4条 効力発生日は、2025年7月1日とする。ただし、前日までに本合併に必要な手続が遂行できないときは、甲及び乙が、協議の上、会社法の規定に従い、これを変更することができる。

(権利義務全部の承継)

第5条 甲は、効力発生日において、乙の資産及び負債その他一切の権利義務を承継する。

(合併承認決議)

第6条 甲及び乙は、効力発生日の前日までに、それぞれが本契約の承認及び本合併に必要な事項に関する機関決定を行うことを要する。

(会社財産の善管注意義務)

第7条 甲及び乙は、本契約締結後、効力発生日に至るまで、善良なる管理者の注意をもって各業務を遂行し、かつ、一切の財産の管理を行うものとし、その財産又は権利義務に重大な影響を及ぼす行為を行おうとする場合には、あらかじめ甲及び乙協議し合意の上、これを行うものとする。

(契約の変更又は解除)

第8条 本契約締結の日から効力発生日までの間において、天災地変その他の理由により、甲若しくは乙の資産状態又は経営状態に重大な変更が生じた場合又は本契約に従った本合併の実行に重大な支障となりうる事象が発生若しくは判明した場合には、甲及び乙が協議の上、本契約を変更し又は解除することができる。

(合併契約の効力)

第9条 本契約は、第6条に定める甲及び乙の適法な機関決定並びに法令の定める関係官庁の承認が得られないときは、それぞれ効力を失うものとする。

(協議事項)

第10条 本契約に規定のない事項又は本契約の解釈に疑義が生じた事項については、甲及び乙が誠意をもって協議のうえ解決する。

本契約の締結を証するため本書2通を作成し、甲乙各1通を保有する。

2025年4月22日

甲 東京都千代田区大手町一丁目2番1号
出光興産株式会社
代表取締役 酒井 則明

乙 東京都千代田区大手町一丁目2番1号
RSエナジー株式会社
代表取締役 石田 真太郎

貸借対照表
(2024年3月31日現在)

(単位:百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
I 流 動 資 産	57	I 流 動 負 債	0
現金及び預金	57	未払法人税等	0
II 固 定 資 産	2,498	負 債 合 計	0
投資その他の資産	2,498	純 資 産 の 部	
子会社株式	2,498	I 株 主 資 本	2,555
		資 本 金	100
		資 本 剰 余 金	13,218
		その他資本剰余金	13,218
		利 益 剰 余 金	△ 10,762
		利 益 準 備 金	25
		その他利益剰余金	△ 10,787
		繰越利益剰余金	△ 10,787
		純 資 産 合 計	2,555
資 産 合 計	2,555	負 債・純 資 産 合 計	2,555

損益計算書

(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

I 販売費及び一般管理費		3
営業損失		△ 3
経常損失		△ 3
税引前当期純損失		△ 3
法人税、住民税及び事業税	0	0
当期純損失		△ 3

(注) 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書
(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本 合計	
		その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金	利益剰余金 合計		
					繰越利益 剰余金			
2023年4月1日残高	100	13,218	13,218	25	△ 10,784	△ 10,759	2,559	2,559
事業年度中の変動額								
当期純損失					△ 3	△ 3	△ 3	△ 3
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	△ 3	△ 3	△ 3	△ 3
2024年3月31日残高	100	13,218	13,218	25	△ 10,787	△ 10,762	2,555	2,555

(注) 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 資産の評価基準及び評価方法
有価証券の評価基準及び評価方法
子会社株式 …… 移動平均法による原価法
- (2) 消費税等の会計処理方法
消費税等の会計処理方法は、税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済み株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式(株)	372,424,311	—	—	372,424,311

附 属 明 細 書

第 112 期

自 2023年 4月 1日

至 2024年 3月 31日

RSエナジー株式会社

目 次

(頁)

販売費及び一般管理費の明細	1
---------------------	---

(注)百万円未満の端数は切り捨てて表示している。

販売費及び一般管理費の明細

(単位:百万円)

科 目	金 額	摘 要
1. 支 払 報 酬	0	
2. 外 注 費	2	
3. そ の 他 の 経 費	0	
計	3	

事 業 報 告
自 2023 年 4 月 1 日
至 2024 年 3 月 31 日

当社の第 112 期、すなわち 2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日に至る期間についての事業の概要を、次のとおりご報告申し上げます。

1. 当社の状況に関する重要な事項

(1) 主要な事業内容

石油事業等の主要な事業は、2019 年 7 月 1 日効力発生 of 吸収分割により、すべて出光興産株式会社に承継されました。

(2) 設備投資等の状況

当会計年度の設備投資はありません。

(3) 資金調達の状況

当会計年度の資金調達は行っておりません。

当会計年度末日における借入金残高はありません。

(4) 財産および損益の状況の推移

当社の当会計年度および過去 3 年間の財産および損益の状況は、以下のとおりです。

区分	2020 年度 第 109 期	2021 年度 第 110 期	2022 年度 (前期) 第 111 期	2023 年度 (当期) 第 112 期
売上高(百万円)	—	—	—	—
経常損失 (△) (百万円)	△281	△6	△4	△3
当期純利益または当期純損失 (△) (百万円)	△6,463	21	△10,781	△3
1 株当たり当期純利益または 1 株当たり当期純損失 (△) (円)	△17.35	0.05	△28.94	△0.00
総資産(百万円)	13,376	13,340	2,559	2,555

注 1 株当たり当期純利益または 1 株当たり当期純損失は、発行済株式の総数より自己株式数を除いた期中平均株式数に基づき算出しております。

(5)重要な親会社及び子会社・関連会社の状況（2024年3月31日現在）

①親会社

会社名	資本金	出資比率
出光興産株式会社	168,351 百万円	100%

（主要な事業内容）

セグメントの名称	主要な事業内容
燃料油	原油・石油製品の輸入、精製、輸送、貯蔵及び販売 石油関連製品の製造及び販売 S S 関連商品の販売 L P G の輸入、仕入及び販売 石油関連設備等の設計、建設 クレジットカード事業
基礎化学品	石油化学原料・製品の製造及び販売
高機能材	潤滑油の製造及び販売 石油化学原料・製品の製造及び販売 電子材料の製造・販売・ライセンス事業 建築・土木・道路用合材の製造及び販売 農薬等の製造、輸入及び販売
電力・再生可能エネルギー	太陽光発電システムの開発・販売・施工・O&M 電力の供給・販売
資源	石油・天然ガス・地熱資源・石炭の調査、探鉱、開発及び販売
その他・調整	海外アドミ機能 保険代理店事業

②重要な子会社・関連会社はありません。

(6)主要な営業所および工場（2024年3月31日現在）

本社	東京都千代田区大手町一丁目2番1号
----	-------------------

(7)従業員の状況（2024年3月31日現在）

当社は従業員を雇用していません。

2. 会社の株式に関する事項（2024 年 3 月 31 日現在）

(1) 発行可能株式総数 440,000,000 株

(2) 発行済株式の総数 372,424,311 株

(3)株主

株主名	持株数	持株比率
出光興産株式会社	372,424.3 千株	100%

3.会社役員に関する事項

取締役および監査役の氏名等（2024 年 3 月 31 日現在）

地位	氏名
代表取締役社長	石田 真太郎
監査役	伊藤 潤乃介

注 1. 当事業年度中の取締役、監査役の異動は、次のとおりです。

重任

取締役：石田真太郎（2023 年 6 月 22 日就任）

（代表取締役社長：石田真太郎）

新任

監査役：伊藤潤乃介（2023 年 4 月 1 日就任）

注 2. 当事業年度末日後の取締役、監査役の異動はありません。

監 査 報 告 書

2024年6月5日

RSエナジー株式会社

代表取締役社長 石田 真太郎 殿

RSエナジー株式会社

監査役

伊藤 潤乃介



私監査役は、2023年4月1日から2024年3月31日までの第112期事業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監査役は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、その職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表)及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

貸借対照表
(2025年3月31日現在)

(単位:百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
I 流 動 資 産	54	I 流 動 負 債	0
現金及び預金	54	未払法人税等	0
II 固 定 資 産	2,498	負 債 合 計	0
投資その他の資産	2,498	純 資 産 の 部	
子 会 社 株 式	2,498	I 株 主 資 本	2,552
		資 本 金	100
		資 本 剰 余 金	13,218
		その他資本剰余金	13,218
		利 益 剰 余 金	△ 10,765
		利 益 準 備 金	25
		その他利益剰余金	△ 10,790
		繰越利益剰余金	△ 10,790
		純 資 産 合 計	2,552
資 産 合 計	2,553	負 債 ・ 純 資 産 合 計	2,553

損益計算書

(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

I 販売費及び一般管理費		2
営業損失		△ 2
経常損失		△ 2
税引前当期純損失		△ 2
法人税、住民税及び事業税	0	0
当期純損失		△ 2

(注) 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書
(自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位 : 百万円)

	株主資本							純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本 合計	
		その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金	利益剰余金 合計		
					繰越利益 剰余金			
2024年4月1日残高	100	13,218	13,218	25	△ 10,787	△ 10,762	2,555	2,555
事業年度中の変動額								
当期純損失					△ 2	△ 2	△ 2	△ 2
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	△ 2	△ 2	△ 2	△ 2
2025年3月31日残高	100	13,218	13,218	25	△ 10,790	△ 10,765	2,552	2,552

(注) 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 資産の評価基準及び評価方法
有価証券の評価基準及び評価方法
子会社株式 …… 移動平均法による原価法
- (2) 消費税等の会計処理方法
消費税等の会計処理方法は、税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済み株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式(株)	372,424,311	—	—	372,424,311

附 属 明 細 書

第 113 期

自 2024年 4月 1日

至 2025年 3月 31日

RSエナジー株式会社

目 次

(頁)

販売費及び一般管理費の明細 -----	1
---------------------	---

(注) 百万円未満の端数は切り捨てて表示している。

販売費及び一般管理費の明細

(単位:百万円)

科 目	金 額	摘 要
1. 支 払 報 酬	0	
2. 外 注 費	2	
3. そ の 他 の 経 費	0	
計	2	

事 業 報 告
自 2024 年 4 月 1 日
至 2025 年 3 月 31 日

当社の第 113 期、すなわち 2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日に至る期間についての事業の概要を、次のとおりご報告申し上げます。

1. 当社の状況に関する重要な事項

(1) 主要な事業内容

石油事業等の主要な事業は、2019 年 7 月 1 日効力発生 of 吸収分割により、すべて出光興産株式会社に承継されました。

(2) 設備投資等の状況

当会計年度の設備投資はありません。

(3) 資金調達の状況

当会計年度の資金調達は行っておりません。

当会計年度末日における借入金残高はありません。

(4) 財産および損益の状況の推移

当社の当会計年度および過去 3 年間の財産および損益の状況は、以下のとおりです。

区分	2021 年度 第 110 期	2022 年度 第 111 期	2023 年度 (前期) 第 112 期	2024 年度 (当期) 第 113 期
売上高(百万円)	—	—	—	—
経常損失 (△) (百万円)	△6	△4	△3	△2
当期純利益または当期純損失 (△) (百万円)	21	△10,781	△3	△2
1 株当たり当期純利益または 1 株当たり当期純損失 (△) (円)	0.05	△28.94	△0.00	△0.00
総資産(百万円)	13,340	2,559	2,555	2,553

注 1 株当たり当期純利益または 1 株当たり当期純損失は、発行済株式の総数より自己株式数を除いた期中平均株式数に基づき算出しております。

(5)重要な親会社及び子会社・関連会社の状況（2025年3月31日現在）

① 親会社

会社名	資本金	出資比率
出光興産株式会社	168,351 百万円	100%

（主要な事業内容）

セグメントの名称	主要な事業内容
燃料油	原油・石油製品の輸入、精製、輸送、貯蔵及び販売 石油関連製品の製造及び販売 S S 関連商品の販売 L P G の輸入、仕入及び販売 石油関連設備等の設計、建設 クレジットカード事業
基礎化学品	石油化学原料・製品の製造及び販売
高機能材	潤滑油の製造及び販売 石油化学原料・製品の製造及び販売 電子材料の製造・販売・ライセンス事業 建築・土木・道路用合材の製造及び販売 農薬等の製造、輸入及び販売
電力・再生可能エネルギー	太陽光発電システムの開発・販売・施工・O&M 電力の供給・販売
資源	石油・天然ガス・地熱資源・石炭の調査、探鉱、開発及び販売
その他・調整	海外アドミ機能 保険代理店事業

② 重要な子会社・関連会社はありません。

(6)主要な営業所および工場（2025年3月31日現在）

本社	東京都千代田区大手町一丁目2番1号
----	-------------------

(7)従業員の状況（2025年3月31日現在）

当社は従業員を雇用していません。

2. 会社の株式に関する事項（2025 年 3 月 31 日現在）

(1) 発行可能株式総数 440,000,000 株

(2) 発行済株式の総数 372,424,311 株

(3)株主

株主名	持株数	持株比率
出光興産株式会社	372,424.3 千株	100%

3.会社役員に関する事項

取締役および監査役の氏名等（2025 年 3 月 31 日現在）

地位	氏名
代表取締役社長	石田 真太郎
監査役	伊藤 潤乃介

注 1. 当事業年度中の取締役、監査役の異動は、次のとおりです。

重任

取締役：石田真太郎（2024 年 6 月 25 日就任）

（代表取締役社長：石田真太郎）

注 2. 当事業年度末日後の取締役、監査役の異動は、次のとおりです。

新任

監査役：増田克己（2025 年 4 月 1 日就任）

辞任

監査役：伊藤潤乃介（2025 年 3 月 31 日をもって辞任）

監 査 報 告 書

2025年6月11日

RSエナジー株式会社

代表取締役社長 石田 真太郎 殿

RSエナジー株式会社

監査役

増田 克己 印

私監査役は、2024年4月1日から2025年3月31日までの第113期事業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監査役は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、その職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表)及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上